

5 実施状況（写真）



見学地①道の駅区界高原
区界高原の気候や地形の解説



見学地②川井地区鈴久名
紅葉の集落を歩く



見学地②川井地区鈴久名
開伊川と鈴久名川の合流点を観察



見学地③川井産業振興公社工場
紫蘇や大根を使った特産品の試食



昼食（新里地区・湯ったり館）
サクラムスなど特産品の昼食



見学地④道の駅みやこ
遊覧船乗船前に宮古湾の解説



見学地⑤遊覧船・宮古うみねこ丸
（一般客と同乗）



参加者お土産
宮古公社の特産品

6 総評

- アンケートでは「普段歩くことのない所への訪問がよかった」「説明を聞いて外を見ると景色が違って見えた」などの感想が多くあった。三陸ジオパークを訪問したことがある参加者は約4割だったが、ツアーを通してジオの楽しみ方を伝えることができた。「次回来る時はゆっくり立ち寄りたい」という声も複数もあり、今後の再訪が期待できる。
- 宮古盛岡横断道路について、往路の車内では内陸と沿岸を結ぶ「道」にスポットを当て、ガイドが宮古街道の開削の歴史を解説した。復路はほぼノンストップで盛岡へ向かうことで、現在の“内陸と沿岸の近さ”や“道路の便利さ”を実感できて、利用促進につながられたと思う。
- ツアー実施に当たり「ガイド付きで自然や歴史を学ぶ旅が好きな層は、料金が高くても参加する」という仮説を立てたが、モニターツアーの設定料金が安過ぎたこともあり、今回の結果では検証できなかった。まだサンプル数が少ないため、今後もモニターツアー及び調査を継続し、地域の事業者とともにジオツアーのブラッシュアップを図りたい。